

生涯ベスト級の 傑作海外小説 といっても過言ではない

高名な博物学者の不可解な死。時代の枷に反発し
真実を求める少女は真相を暴けるのか？

嘘の木

フランシス・ハーディング
児玉敦子訳 創元推理文庫